

東部北小学校だより

松阪市立東部北小学校
令和8年10月9日(金)



前期をふり返ろう～自分の成長に気づく～

本日、前期終業日を迎えました。入学、進級したばかりの子どもたちの様子を思い返してみますと、一人ひとり、様々な面で大きく成長したことを実感します。前期終了にあたっては、子どもたちと学習面生活面のふり返りを行いながら、後期につなげていきたいと思います。子どもたちが「あゆみ」を持ちかえります。「あゆみ」は学習のようすや生活のようすをお知らせするものですが、これによってお子様の意欲がさらに喚起されることを願っています。前期の頑張りを褒めていただきながら、「あゆみ」の評価をもとにお子様と話し合い、後期の目標をたてる機会にしていただければと思います。

.....

子どもたちへ～終業式のお話～

前期終業式でこのようなお話を子どもたちにしました。

今日で、前期が終わります。4月から今日までの半年間。みなさんにとって、どんな半年でしたか。4月、新しい東部北小学校がスタートしました。新しい友達、新しい先生、新しい教室。

楽しい気持ちと一緒に、「大丈夫かな」と少し心配な気持ちをもっていた人もいたと思います。

でも、今日まで、**本当によくがんばりました!**と伝えたいと思います。

先日、学校でごみを拾っていたときのことです。それを見た何人かの子が、自然にそばに来て、一緒にごみを拾ってくれました。誰かに「手伝いなさい」と言われたわけではありません。

自分で気づいて、自分で考えて、自分から行動した。校長先生は、とてもうれしかったです。

そして、「**これが、めざす東部北の子どもの姿だな**」と思いました。

他にも、授業、校外学習や社会見学等でも、素敵な姿がたくさんありました。例えば、お話をしっかり聞く姿。気持ちよくあいさつをする姿。友だちと声をかけ合いながら行動する姿。学校の中でも外でも、一人ひとりが、立派に行動することができました。

このあともう、通知表の裏を見てみてください。

東部北小学校のめざす子どもの姿に、「**主体性・創造性・協働性**」という3つがあります。

じぶんから: 自分で考え、進んで行動する「主体性」。

ここで: よりよい方法を考え、新しいものを生み出そうとする「創造性」。

みんなと: 友達や周りの人と力を合わせる「協働性」です。

後期も、なかまと一緒にいろいろなことに挑戦し、豊かに成長していきましょう。



さて、今日は通知表をもらいます。通知表は、できた、できなかっただけを見るものではありません。**みなさんのこれまでの学びをふり返って、これからの自分につなげるためのものです。**

「これはできるようになった」「ここはよくがんばった」「ここは、もう少しがんばる必要があるな」そんなふうに、自分の学びをふり返ってみてください。

そして、「では、これからどうしよう?」と考えてみてください。

ぜひ、通知表をこれからの自分をもっと成長させるために、そして夢につなげるためにしっかり見てくださいね。

そして、通知表に書いてあること以外にも成長したことがあります。友だちに優しくできるようになった。自分からあいさつができるようになった。苦手なことにも挑戦した。誰かのために進んで行動できた。

今日、自分自身に聞いてみてください。「4月の自分と比べて、どんなところが成長したかな?」自分のがんばりや成長を、ぜひ見つけてください。

一人ひとりが、かけがえのない大切な子どもたち、そして立派な東部北の子どもたちです。

今日はぜひ、自分に「よくがんばったね」と言ってあげてください。

そして後期も、「つたえる」「つながる」「つくる」を大切に、自分の思いや考えを伝えあい、人とつながり、みんなで新しい東部北小学校をつくっていきましょう。

がんばった先には、成長した自分が待っています。

写真でふり返る 4月からの半年間

新しい東部北小学校で、一人ひとりがつくってきた毎日



開校式

新しい東部北小学校がスタート!



入学式

新しいなかまを迎えました



開校イベント

みんなでひとつに



あいさつプラスワン集会

あいさつから、もう一歩つながろう



全校遠足・防災訓練

学年をこえて、つながりを広げて



菊池先生特別授業

コミュニケーションの大切さ



元気になかよく

授業も休み時間もみんな楽しく

つたえる ・ つながる ・ つくる

学びの中で、行事の中で、何気ない毎日の中で。

一人ひとりの姿が、輝き、新しい東部北小学校をつくっています。